

リコール情報：ヴィアフェラータ用ランヤード「スコープオ」シリーズ

対象：個別番号 11137 以前の全ての「スコープオ」シリーズ。
対象品の製品番号：L60、L60 CK、L60 2、L60 2CK、L60 H、L60 WL、K29VF 1、K29VF 2、K29VE 1、K29VE 2、K29V 1、K29V 2

2011年5月5日、フランス・グルノーブルのヴィアフェラータルート Bastille Via Ferrata を登っていた男性がグランドフォールしました。現時点でペツルが得ている情報によると、ランヤード「スコープオ」（2005年3月に製造を終了したモデル）の製造上の欠陥が原因と考えられます。欠陥はアタッチメントループの主要な縫製の不足です。

縫い目が裂けるタイプのエネルギーアブソーバーの製造工程を調査した結果、このタイプのエネルギーアブソーバーの製造工程に、今回の事故の原因となった欠陥につながる問題が発覚しました。



欠陥品が他に存在する可能性は低いと考えられますが、ペツルは以下の対応を行うことを決定しました：

1. 縫い目が裂けるタイプのエネルギーアブソーバー製品の製造を一時的に停止する。
2. 対象製品の在庫品の販売を停止する。全ての在庫品を点検し、結果をマーキングする。
3. 2011年5月19日以前に製造された全てのスコープオ（個別番号 11137 以前の全ての「スコープオ」シリーズです。）を回収し、点検する。

対象製品をお持ちの方は：

- **直ちに使用を中止してください。**
- 以下輸入元までご連絡ください。

株式会社アルテリア
スコープオリコール係
TEL: 04-2969-1717
E-mail: info-sport@alteria.co.jp

ヴィアフェラータ用ランヤード「ジッパー」及び「ジッパー ヴェルティゴ」は本件の対象外です。
取扱説明書に記載のある使用方法、点検、メンテナンス方法に従って使用できます。



ランヤード「スコルピオ」による ヴィアフェラータ事故に関する情報

2011年5月5日、フランス・グルノーブルのヴィアフェラータルートBastille Via Ferrataに登っていた若い男性がグランドフォールしました。現時点でペツルが得ている情報によると、ランヤード「スコルピオ」（2005年3月に製造を終了したモデル）の製造上の欠陥が原因と考えられます。欠陥はアタッチメントループの主要な縫製の不足です。

被害者のご家族に心よりお見舞い申し上げます。ペツルはこの事故に関して責任をとることをお約束します。

まだ事故の調査結果は出ていませんが、今後の事故防止策としてペツルは対象モデルの「スコルピオ」に関する注意と点検のお願いをすることにしました。



これまで40年間、ペツルは数百万という数のセーフティギアを製造してきましたが、製造上の欠陥が原因で事故が起きたのはペツルが把握している限りでは今回が初めてです。ペツルは常に安全性を第一に考えてきました。

ISO 9001 の認証を受けた企業として、私たちは継続的に製造・点検工程を改善し、欠陥品（特にヒューマンエラーに起因するもの）を製造するリスクを抑えるための努力をしています。「スコルピオ」の製造も同じです。全てのセーフティギアは最低2回の品質検査（製造過程で1回、最終検査が1回）を受けます。

今後ペツルの全ての従業員が、品質を向上させるためにより一層の努力をして取り組んでいくことをお約束します。

リスクを完全にゼロにすることは不可能ですが、ペツルは常にそれを目指してきました。今後、主要な縫製を含む製造工程の品質管理手順を見直します。

今後同様の事故が起こらないように、必要なことは全て行っていくことをお約束します。重ねて深くお詫び申し上げます。

Paul Petzl

President